

市第 52号議案 令和2年度横浜市一般会計補正予算(第3号)(関係部分)

新型コロナウイルス感染症への対応として、「くらし・経済対策」に基づき、必要な歳入歳出予算補正を実施します。

【歳入歳出予算補正】全10事業 計 3,391,481千円

1 くらし・経済対策補正

市立学校におけるICT環境整備事業

2,437,083 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
教育情報ネットワーク事業	4,055,142	2,437,083	1,233,693			1,203,390	6,492,225
教育用コンピュータ整備事業	10,120,000	-	▲ 3,665,645			3,665,645	10,120,000

(内容)

今年度中に「1人1台端末」を実現し、子供たちが教育を受ける環境を充実させるため、教育のICT化に向けた環境整備を着実に進めます。

(実施概要)

① 教育情報ネットワーク事業(小・中・高・特支)

令和元年度2月補正で計上した市立学校の校内LAN及びキャビネット整備について、学校数に応じた補助単価を見込み予算計上しましたが、実際は学級数に応じた補助単価が定められ、国庫補助事業の認証増が生じました。

補助単価の改定により、普通教室に加え特別教室(学校図書館、理科室、体育館等)及び職員室への校内LANの整備が可能となることから差額を増額します。

② 教育用コンピュータ整備事業(小・中・特支)

令和2年度5月補正で計上した「1人1台端末」の実現のために必要なタブレット型PC購入費について、国の補助対象が確定し、一部の事業費は地方創生臨時交付金の対象とされたため、財源更正を実施します。

学校施設における感染症対策教育環境向上事業(小・中・高・特支)

610,500 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
学校施設における感染症対策教育環境向上事業(小・中・高・特支)	1,165,500	610,500	305,250			305,250	1,776,000

(内容)

新型コロナウイルス感染症対策を徹底しつつ、子どもたちの学習機会を保障するための感染防止資器材の購入費等について、国の認証額に基づく補助金申請額と6月補正予算の差額分を増額補正します。

(実施概要)

- ・対象:小学校・中学校・高等学校・特別支援学校全校
- ・単価:校種や規模に応じて、2,000千円/校~5,000千円/校  
(6月補正時点:1,500千円/校~4,000千円/校)
- ※小・中 小規模2,000千円、中規模3,000千円、大規模4,000千円
- 高・特支 小規模3,000千円、中規模4,000千円、大規模5,000千円
- ※教育委員会事務局で一部経費を執行した上で、各校に配分
- ・用途例:消毒液、体温計、サーキュレーター等の購入、自動水栓取付け、網戸設置 等

※6月補正では、文科省からの5月27日付の事務連絡通知に基づき1,166百万円を計上しましたが、6月23日の本事業の要綱及び事業費(補助上限額)の通知を受けて算定した結果、本市の事業費が1,776百万円となることが判明したため、差額を増額します。

修学旅行等支援事業

180,000 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
修学旅行等支援事業	-	180,000				180,000	180,000

(内容)

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、各学校において実施を予定している修学旅行等の集団宿泊的行事について、感染拡大防止措置を講じた上で安全に行事を実施できるよう学校を支援するとともに、行事を中止した場合にはキャンセル料を公費で負担します。

(実施概要)

- ① 行事実施に際し、安全に児童生徒を引率できるよう、現地で発熱等の症状が生じた場合に対応する看護師等を随行させるための費用の負担(56,000千円)
- ② 行事の中止に伴い既に発生しているキャンセル料及び今後学校がやむを得ず中止を決定した場合に発生するキャンセル料の公費負担(124,000千円)

## 2 その他の事業補正

### 中学校給食準備事業(中学校昼食推進事業)

125,000 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
中学校昼食推進事業	1,189,936	125,000				125,000	1,314,936

(内容)

令和3年4月からの中学校給食実施に伴い、牛乳付きのフルセットが原則となることから、牛乳保冷庫の全校設置に必要な額を補正します。

(実施概要)

- ① 令和3年度から給食を実施することに伴う備品の購入  
(牛乳保冷庫の購入:市立中学校146校分、170,000千円)
- ② 学校一斉臨時休業(令和2年4月～5月)に伴うハマ弁の公費負担部分の減額(▲45,000千円)

### 緊急雇用創出事業

45,947 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
埋蔵文化財センター・史跡等 管理事業費	84,752	2,315				2,315	87,067
中央図書館運営費	700,461	32,112				32,112	732,573
調査資料事業費	352,064	11,520				11,520	363,584

(内容)

市民生活の支援及び市内経済を活性化させるため、地方創生臨時交付金を活用した緊急雇用創出事業を以下の事業で実施します。

(実施概要)

- ① 埋蔵文化財センター・史跡等管理事業費  
埋蔵文化財センターにおいて出土品等の整理補助及び遺跡内の草刈り等の軽微な維持管理業務を実施します。(6名程度雇用)
- ② 中央図書館運営費  
施設内の消毒や、本の除菌等をより徹底するため、各図書館に作業員を配置する他、団体貸出資料のデータ化を行います。(29名程度雇用)
- ③ 調査資料事業費  
横浜市立図書館デジタルアーカイブ「都市横浜の記憶」に収録された郷土資料の目次や記事見出し等のデータ化を進めます。(10名程度雇用)

### 3 状況の変化等を踏まえた減額補正

令和2年度当初予算からの財源捻出

▲ 7,049 千円

(単位:千円)

事業名	9月補正前 現計予算	補正額	補正額の内訳				9月補正後 現計予算
			国費	その他	市債	一般財源	
国際理解教育推進事業	153,027	▲3,728		▲1,300		▲2,428	149,299
学校体育振興事業	20,373	▲3,321		▲1,000		▲2,321	17,052

(内容)

- ① 国際理解教育推進事業  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴うよこはま子ども国際平和プログラムの中止による減額
- ② 学校体育振興事業  
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う小学校体育大会等中止による減額